

3年次

産科学 【 Obstetrics and Gynecology I 】

担当責任者 教授（産科婦人科学） 吉野 潔

ねらい

産婦人科領域における内分泌学や腫瘍学を含む婦人科学の基礎と臨床に関する知識を習得する。

学修目標

1. 女性性器の発生と解剖について説明することができる。(Ⅱ-1, Ⅱ-2, Ⅳ-2, Ⅳ-3, Ⅳ-6)
2. 女性の内分泌学の基礎知識を述べることができる。(Ⅱ-3, Ⅱ-11, Ⅳ-1, Ⅳ-4, Ⅳ-5, Ⅵ-1)
3. 女性の先天異常について説明することができる。(Ⅱ-2, Ⅱ-3, Ⅱ-5, Ⅱ-6, Ⅳ-1, Ⅳ-2, Ⅳ-4, Ⅳ-8)
4. 女性性器の各種良性疾患の病態について説明することができる。(Ⅱ-5, Ⅱ-6)

事前事後学習の方法

1. シラバスに記載されている授業項目について、参考書などで事前に予習しておくこと。
2. 配布された講義テキストを熟読して講義内容の復習をすること。

成績評価方法・基準

1. 筆記試験と理解度チェックのための小テストの結果を基に総合的に判断する。
2. 100点満点換算でA,B,C,D,Fの5段階評価とする。

○ 教科書

○ 参考書

産婦人科研修の必修知識（2016-2018）日本産科婦人科学会 出版
 産科婦人科用語集・用語解説集 日本産科婦人科学会 出版
 産婦人科診療ガイドライン 日本産科婦人科学会 出版

講義:2208講義室

年月日	曜日	時限	授業項目(内容)	コアカリ項目			担当者
				大項目	中項目	小項目	
R3.10.14	木	3・4	産科疾患の概説	D	10	1	柴田 英治
10.20	水	1・2	婦人科疾患の概説	〃	9	3,4	吉野 潔
10.21	木	3・4	産科学総論Ⅰ	〃	10	1	金城 泰幸
10.27	水	1・2	産科学総論Ⅱ	〃	〃	3	村上 緑
10.28	木	3・4	産科学総論Ⅲ	〃	〃	〃	近藤 恵美
11.10	水	1・2	産科学総論Ⅳ 小テスト	〃	〃	3,2	内村 貴之
11.11	木	3・4	婦人科学総論Ⅰ	〃	9	3	栗田 智子
11.15	月	5・6	婦人科学総論Ⅱ	〃	〃	3,4	植田 多恵子
11.17	水	3・4	婦人科学総論Ⅲ	〃	〃	〃	西村 和朗
11.22	月	5・6	婦人科学総論Ⅳ	〃	〃	〃	原田 大史
11.25	木	3・4	婦人科学総論Ⅴ 小テスト	〃	〃	〃	星野 香